

別記様式第 1

消 火 器 試 験 結 果 報 告 書															
												実施日 ○○年○○月○○日			
												実施者 ○ ○ ○ ○			
												住 所 ○○○○○○○○			
												氏 名 ○ ○ ○ ○ 印			
加熱防止装置や自動消火装置、圧力感知安全装置について有無															
用 途	( ) 項 ・							構 造	耐火構造で内装制限したもの			その他			
延べ面積	m <sup>2</sup>		必要能力単位					緩和対象の消火設備			有 無				
付加設置部分の有無		有 (少量危険物・指定可燃物・電気設備・火気使用設備)										無			
階	用 途	消火器の種別及び個数						能 力 単 位			結 果				
		a	b	c	d	e	f	合計	A	B	C	適応性	設置場所等	標 識	機 器
○	○ ○ ○	1					1					○	厨房	有・無	○
合 計															
備 考	使用機器の仕様書・機器図等が無い場合はこちらに型式番号を記入してください。														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 a は粉末消火器、b は泡消火器、c は強化液消火器、d は二酸化炭素消火器、e はハロゲン化物消火器及び f は水消火器をいう。また、能力単位 C 欄は、該当する消火器が設置してある場合に○印で記入すること。
- 4 付加設置すべき部分がある場合には、各階ごとに、用途の欄にその部分を記入すること。
- 5 結果の欄には、良否を記入すること。